

第78回例会

## 日本語教師の専門性を考える

話題提供：館岡洋子さん（早稲田大学）

NKS 研究会メンバー

■ 日時 ■

2021年11月13日（土）15:00～17:00

オンライン開催（Zoom）※参加費無料 要事前申込

お申込は[こちら](#)から

※非会員の方もご参加になれます。



近年、日本語教師という職業の仕事の内容が変化・拡張しています。いわゆる「日本語の授業」の場を越え、他分野越境をし、そこで日本語教師ではない人と協働的な活動を展開する日本語教師が増えています。このように多様化する日本語教育の中で、日本語教師とは何をする人なののでしょうか。また、日本語教師の専門性とはどのようなものなののでしょうか。

本例会では、まず『日本語教師の専門性を考える』の編者である館岡洋子氏と著者である「日本語教師の専門性を考える会」（通称「NKS 研究会」）メンバーにより日本語教師の専門性に関する問題提起と提案を行い、次に日本語教師の専門性に関し参加者間でディスカッションを行います。このような活動を通して、一人ひとりの参加者が日本語教師としての存在の意味を問い直す場としたいと思います。日本語教師以外の方のご参加も大歓迎です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

なお、本企画は11月20日（土）に行われる[第18回交流会「言語教師としての自身の経験を振り返る—「専門性の三位一体モデル」を使ったWS—](#)との連動企画です。両方の企画にご参加いただくと、より理解が深まることが期待されます。

言語文化教育研究学会 企画委員会

Email : [project@alce.jp](mailto:project@alce.jp)

